

日 程 表

私債権等回収事務研修

1 研修のねらい 私債権等（自力執行権がなく、滞納処分により強制徴収することができない債権）の徴収事務を遂行するために必要な基礎的知識を修得し、実務能力の向上を図る。		
2 対象者（予定人員 60名） 私債権等回収事務の担当職員		
3 研修の概要 自治体が自立した行財政運営をすすめていくためには、自主財源の要となる税や公的料金の確保が重要であり、公正・公平に滞りなく徴収するための強化が求められています。 本研修は、滞納処分できない債権の回収に必要な手続き及び根拠法を理解するとともに、債権回収プロセスの事務手続きの実務について解説します。		
4 日 程 令和元年 8月 1日（木）～ 8月 2日（金） [1泊2日]		
時間割		講師
1 日 目	10:00～10:30 オリエンテーション	一般社団法人日本経営協会 講師 杉之内 孝司 氏
	10:30～12:00 自治体債権の分類 滞納処分できない債権の性格	
	13:00～17:00 滞納整理の方法 時効制度	
	17:45～19:30 情報交換会	
2 日 目	9:00～12:00 相続による納付義務・履行義務の継承 書類送達についての地方税法の規定の準用	一般社団法人日本経営協会 講師 杉之内 孝司 氏
	13:00～16:00 延滞金と遅延損害金 強制執行等	
	16:00～16:30 アンケート、事務連絡	